

小・中学校と地域の交流を紹介

みたねの学校

令5 第12号
— 発行者 —
教育活動推進員
渡邊 清彦

思い出深い学びやを巣立ろ

町内の全小・中学校で卒業式が行われ、来賓、保護者が見守る中、思い慣れた学びやを巣立ちました。

琴丘中学校では堀江岳志校長が壇上で卒業生一人一人に卒業証書を授けました。堀江校長は式辞で今年度の行事や部活動、生徒会活動等での活躍を紹介した上で「本校での学びを生かし、今まで以上に人とかわり、つながりを広げ、社会で通用する人間として未来へ大きく羽ばたいてください。」と激励しました。



卒業証書授与 (琴丘中)



旅立ちのことば (浜口小)

卒業生代表の見上英美さんは中学校生活を振り返りながら仲間への感謝や在校生への励まし、先生方や家族への感謝の気持ちを伝えた上で「これから進む道の途中には辛く逃げ出したくなることもあると思います。そのときは琴中で得たものを力に変えて自分と向き合い、前を向いて歩みましょう。」と力強く話しました。

金岡小学校では今年度、見守り活動や各種行事、クラブ活動などでお世話になった地域の皆さんに感謝する集会が行われました。ジャンケンピラミッドで遊んだ後、長縄や鼓笛演奏を披露すると地域の皆さんは温かい拍手を送っていました。集会の最後には各学年ごとにお礼の言葉を話しました。1年生は「読み聞かせではいろんな本を読んでくれてありがとうございました。」と話しました。その後各学年ごとに花壇や農園作業、図工や家庭

地域の皆さんに感謝

金岡小学校



負を発表しました。大山校長は式辞で今年度の行事や児童会活動等での活躍を紹介した上で、「この先困難に出会ったときは仲間と励まし合い、乗り越えるための知識・技能を学び続け、必要な体力のためにぐんぐん健康を増進し、解決策に対して力いっぱい取り組むことで必ずや乗り越えられるはずです。浜口小学校での学校生活に自信と誇りを持ち力強く前に進んでください。」と励ましました。全校児童による呼びかけで卒業生は小学校生活を振り返りながら、お世話になった方々へのお礼や今後の決意を力強く語りました。

車椅子を寄贈

金岡小学校

金岡小学校では今年度もペットボトルやアルミ缶回収の収益金で購入した車椅子を町社会福祉協議会（工藤正会長）に寄贈しました。学校で行われた贈呈式で児童代表の田中煌里さん（6年）は「地域の皆さんにも協力いただいて購入した車椅子をどうぞお受け取りください。」と話し目録を渡しました。協議会の工藤会長は「この地域に住み続けたという願いの実現のために役に立っていきます。」と感謝の言葉を述べました。



編集後記

町内の全小・中学校で卒業式が行われました。卒業生の皆さんは卒業を迎えて嬉しさや寂しさ、そして新たな環境への期待も大きいと思います。卒業生の今後のご活躍をお祈りしています。